

平成23年行政事業レビューシート（厚生労働省）										
事業名		障害程度区分認定等事務費		担当部局庁	平成18年度			作成責任者		
事業開始・終了(予定) 年度		障害保健福祉部		担当課室	精神・障害保健課			福田 祐典		
会計区分		一般会計		施策名	障害者の生活の場、働く場や地域における支援体制を整備し、障害者の地域における生活を支援するとともに、自殺対策を推進する。					
根拠法令 (具体的な条項も記載)		—		関係する計画、通知等	障害者自立支援給付費等国庫負担(補助)について等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		障害者自立支援法における障害程度区分認定等の円滑な実施を図るための市町村に対する事務費の補助を目的とする。(補助率:国1／2,市町村1／2)								
事業概要 (5行程度以内。別添可)		障害程度区分認定調査と医師意見書作成、市町村審査会運営に必要な経費を補助する。								
実施方法		☐ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☒ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度	21年度	22年度		23年度		24年度要求
		予算 の 状 況	当初予算	1,900	1,600	1,492		1,365		1,868
			補正予算							
			繰越し等							
			計	1,900	2,172	1,492		1,365		1,868
		執行額		1,363	2,172	1,491				
		執行率 (%)		72	135	99.9				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)		成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)	
		本事業は障害者自立支援法における障害程度区分認定等の円滑な実施を図るための市町村に対する事務費の補助を目的としており成果目標を数値で示すにはなじまない		成果実績	—	—	—	—	—	
				達成度	%	—	—	—		
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)		活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込	
		本事業は障害者自立支援法における障害程度区分認定等の円滑な実施を図るための市町村に対する事務費の補助を目的としており活動指標を数値で示すにはなじまない		活動実績 (当初見込み)	—	—	—	—	—	
					—	—	—	—	—	
単位当たりコスト		— (円／)		算出根拠	—					
平成23・24年度予算内訳	費 目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由						
	障害程度区分認定等事務費	1,365	1,868	障害程度区分認定件数の大幅な増加の見込み、障害者支援調査事業の実施のため。						
	計	1,365	1,868							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		現在、「障がい者制度改革推進会議」において、新たな総合的制度についての検討がなされており、その状況を踏まえつつ、必要な対応を行う。	
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		本事業は障害者自立支援法により市町村が障害程度区分認定等を行うための事務費であり、重要であることから、引き続き所要の予算規模を維持すべきである。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
—			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単位:
百万円)

厚生労働省
1,491百万円

交付要綱に基づき、障害程度区分
認定調査、医師意見書作成、市町
村審査会運営の実施に必要な経費
を交付



【補助】

A市町村(1,776件)
1,491百万円

障害程度区分認定調査、医師意見
書作成及び市町村審査会運営

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A大阪市			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
事務費	障害程度区分認定調査、医師意見書作成、市町村審査会運営	99			
計		99	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト
A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	大阪市	障害程度区分認定調査、医師意見書作成及び市町村審査会運営	99		
2	名古屋市	同上	41		
3	北九州市	同上	35		
4	神戸市	同上	32		
5	横浜市	同上	30		
6	福岡市	同上	29		
7	仙台市	同上	23		
8	熊本市	同上	20		
9	船橋市	同上	20		
10	川崎市	同上	18		